

巻頭言

社会福祉法人 かがわ総合リハビリテーション事業団

理事長 中塚 洋一

かがわ総合リハビリテーションセンター雑誌第2号の発刊から2年が経過しましたが、この度第3号を発刊できたことを、大変喜ばしく思います。センター職員の頑張りの成果ですが、今回は20題と第2号を上回る投稿があります。筆頭著者でみると医師、診療部から6題、看護・療育部から4題、リハビリテーション部から5題があります。また、福祉部門である地域・生活支援部からも5題の投稿があり、相談員、作業療法士、生活支援員、体育指導員が投稿しています。20題の論文は、いずれもそれぞれの職種にとって現在の問題点を論じたものです。明らかにした問題点を考察し解決できるように、日常の業務に励んでいただきたいと思います。このセンター雑誌のみならず、様々な学会、研究会での発表、論文投稿を期待しています。

平成27年4月1日現在、当センターの職員数は345名になりました。ここ数年、療法士及び看護師を主に新規採用を増やしてきましたので、若い職員が他部署の仕事内容を十分理解できているかどうか不安があります。本誌を発行することは他部署の業務内容を知ることになり、さらに自らの業務に対するモチベーションの向上につながると考えています。

病院部門では総合的なリハビリテーション機能の向上とより良い療養環境を提供するため、本年6月にリハビリ棟を増設しました。十分なリハビリスペースを確保し、外来及び入院患者様の利便性と導線を考慮した、分かりやすい施設となっています。また、回復期リハビリ病棟および療養介護施設は満床に近い状況が続いているので、その対策として平成29年度には回復期リハビリ病棟・療養介護病棟の増築を計画しています。今後、益々高まる当センターへの期待に対応していく所存です。センター職員の更なる奮起をお願いします。

さて、当リハセンターは昭和61年に香川県が設立した事業団であります。平成18年に身体障害者以外にも広くサービスを提供していくことを明らかにするために、「香川県身体障害者総合リハビリテーションセンター」から、「かがわ総合リハビリテーションセンター」へと名称を変更しました。その後9年が経過し、この名称も定着してきたようです。また、平成18年4月に香川県より指定管理者に指定され、指定管理期間の業績が良好であったため、平成25年4月1日より新たに7年間の指定管理者となりました。大変喜ばしいことですが、今後とも利用者サービスの向上と経営改善、効率化を目指さなければなりません。

このセンター雑誌をお届けする関係機関、関係者の皆様には、当センターが行っている広義のリハビリテーションへの理解を深めていただく契機になるかと思えます。今後ともご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願い致します。

平成27年9月